



# NPO法人未来の環境を考える会による ボランティア活動を見る 笑顔の防災

## 建設業の視点から

阪神・淡路大震災を契機に、各地で多くの建設業者が自治体と災害協定を結び、ボランティア活動に参加している。その中、地方建設業者が中心となり災害時に地域を問わず、ボランティア活動を行っている団体がある。「笑顔の防災」として、建設業の視点から防災・防犯・減災対策に取り組む活動を紹介する。

### がれき除去 など災害支 援体制設置

2003年に八尾市内の建設業者が、NPO法人未来の環境を考える会(北川将至理事長)を立ち上げた。この法人は、緊急災害時から生命と財産を守るための活動を行うとともに、豊かな環境を次の世代に引き継ぎ、安全な地域づくり、快適な住環境を確保することを目的としている。

神淡路大震災「1・17」希望のけりと連携して、さまざまな支援活動を行った。

具体的には、大規模災害時に道路などの災害がれきの除去、被災者を犯すことのないよう、被害市ではがれき撤去、泥出し作業などの清掃活動を実施。そのほか、「被害



笑顔の防災がプリントされた建機

## 防災・防犯・減災対策

罪から守る防犯パトロー

者・救助交番室)を設置し、電話・メール・ファクスで24時間相談を受け

業種の企業、団体と連携し、電話・メール・ファクスで24時間相談を受け

害に備えている。山下共子理事(日和建代表取締役)は、

「笑顔の防災」活動に取り組むことで、心温まる助け合い、住民相互の結束など、さらに意識を高めていくことができると思っています」と語った。

必要なら重機などは、登録企業が建物解体現場や施設などに常駐しているものを活用し、常に重機オペレーター、技能者が行動できる体制をとっている。



被災家屋の財産を守る防犯パトロールの様子

- 建設業 北川組  
株式会社北川建設  
株式会社北川土木工業  
日和建設株式会社  
公認会計士若林孝之助事務所  
吉井朋子司法書士事務所  
株式会社SEIKO  
ありがとう株式会社  
株式会社カーサ・プランニング  
株式会社近畿建創  
山田工務店  
川崎装建  
株式会社リアルハート  
株式会社いづよね  
株式会社桜人  
ウィンズコンサルティング  
wombWorks [ウームワークス]  
キューブデザイン  
森本建設設計事務所  
プレシヤスコーポレーション  
有限会社梅香堂  
フジ建機リース株式会社

災害対応企業

大阪府は、阪神・淡路大震災以降、各土木事務所を進めてきた防災ボランティア制度を改正し、4月1日から新制度をスタートする。これまでに約1000社が登録していたが、新制度に際し、2月から再登録を呼び掛けている。

新制度は、行動条件などを明確化する中で、被害の拡大防止や早期に復旧活動が行えることを目的に変更した。具体的には、緊急点検調査を実施する基準を、▽震度4以上の地

大阪府  
4月1日から改正  
防災ボランティア制度

新制度は、阪神・淡路大震災以降、各土木事務所を進めてきた防災ボランティア制度を改正し、4月1日から新制度をスタートする。これまでに約1000社が登録していたが、新制度に際し、2月から再登録を呼び掛けている。

新制度は、行動条件などを明確化する中で、被害の拡大防止や早期に復旧活動が行えることを目的に変更した。具体的には、緊急点検調査を実施する基準を、▽震度4以上の地

有効期間は4月1日〜2018年3月31日に統一(4月以降の受け付け分も有効期間は18年3月末まで)。

緊急点検調査の実効性を確保するため、土木事務所などが実施する研修また

は訓練に年1回以上参加し、調査結果を年1回以上報告することを明示した。初回登録は18日まで受け付けている。